



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 川辺株式会社

上場取引所 東

コード番号 8123 URL <http://www.kawabe.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 久和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理統括本部管理本部長兼総務部長 (氏名) 五十川 幹雄 TEL 03-3352-7110

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	7,266	6.5	16		37	86.8	12	96.0
29年3月期第2四半期	7,774	0.4	270	15.0	285	1.9	304	101.3

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2百万円 ( %) 29年3月期第2四半期 141百万円 ( 1.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	0.66	
29年3月期第2四半期	16.69	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	14,548	7,002	48.1
29年3月期	15,335	7,129	46.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 7,002百万円 29年3月期 7,129百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				7.00	7.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,180	0.1	700	6.3	750	5.1	450	30.1	24.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	18,610,000 株	29年3月期	18,610,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	347,380 株	29年3月期	346,839 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	18,262,886 株	29年3月期2Q	18,266,150 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策等を背景に企業収益や雇用環境に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国における政策動向や北朝鮮を巡る地政学的リスクの高まり等、世界政治・経済が不安定なことから、先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、実質賃金の伸び悩みや消費の二極化傾向に加え、節約志向が継続する一方、外国観光客の増加による消費の回復、ネット通販の成長によって、個人消費全体は持ち直す状況となりました。

このような状況の下にあつて当社グループは、『川辺株式会社新中期経営計画2017』の初年度をスタートさせ、新スローガンとして、“時代のムードに合う提案を積み重ね、今はまだない豊かさを、お客様の明日に添えるために”「新たな瞬(とき)を染める」を掲げ、コト提案型企業への変革と好循環型製造小売業を目指して、更なる成長を目指し、努めてまいりました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高72億66百万円(前年同期比93.5%)、営業損失16百万円(前年同期営業利益2億70百万円)、経常利益37百万円(前年同期比13.2%)、親会社株主に帰属する四半期純利益12百万円(前年同期比4.0%)となりました。

セグメントの業績を示しますと、次のとおりであります。

#### 身の回り品事業

ハンカチーフにつきましては、衣料品全般の市場が低迷する中、同様に厳しい環境下にありました。当社主要販売先である百貨店等において、新たな機能・効能商材の投入等により市場占有率の向上を図りましたが、基幹ブランドのライセンス契約終了やインバウンド消費動向の変化等による影響を、補うことができず前年比92.9%となりました。

スカーフ・マフラーにつきましては、市場全般が回復傾向にあり、イベント・ステージ展開の提案を強化し、シルクスカーフ等の春夏物商品全般が、好調に推移したことから前年比106.1%となりました。

タオル・雑貨につきましては、テレビ通販、直営店におけるバック・雑貨商材の販売が好調に推移しましたが、グループ会社におけるタオル販売の不調が影響し、前年比96.4%となりました。

この結果、身の回り品事業の売上高は前年比94.8%となりました。

#### フレグランス事業

第1四半期と状況は変わらず百貨店市場においては、新たなメゾンブランドの導入により、売上拡大が図れましたが、当社の主力商品である『サルヴァトーレフェラガモ』、『ヴェルサーチ』、『ブラダ』等のブランド商品のホールセール向けの売上が不振であったことから、フレグランス事業の売上高は前年比84.5%となりました。

利益面につきましては、身の回り品事業におけるハンカチーフ商材の売上と、フレグランス事業におけるホールセール向けの売上が低調に推移したことから、全事業としまして売上総利益は前年比93.1%の減益となりました。

また販売管理費におきましては、人件費や物流コスト等の上昇及び直営店舗出店による経費増加から、前年比103.3%となり、全事業としましては前年同期と比べ、営業利益、経常利益は減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期における「資産合計」は、前連結会計年度末の153億35百万円から145億48百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

「負債合計」は、前連結会計年度末に比べ6億61百万円減少し、75億44百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少、短期借入金の減少、未払法人税等の減少、長期借入金の減少によるものであります。

また、「純資産合計」は前連結会計年度末に比べ1億25百万円減少し、70億4百万円となりました。

この結果、当第2四半期における総資産は、前連結会計年度末の153億35百万円から145億48百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月12日発表の「平成29年3月期 決算短信」の業績予想から変更しておりません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,389,881	997,817
受取手形及び売掛金	3,358,095	2,325,439
商品及び製品	3,005,840	3,681,937
仕掛品	167,209	117,827
原材料及び貯蔵品	261,046	288,020
その他	347,183	307,001
貸倒引当金	△1,960	△847
流動資産合計	8,527,296	7,717,196
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,016,225	1,004,107
工具、器具及び備品（純額）	97,944	118,944
土地	1,259,146	1,259,146
その他（純額）	150,779	144,217
有形固定資産合計	2,524,096	2,526,416
無形固定資産	255,642	246,615
投資その他の資産		
投資有価証券	1,800,880	1,836,069
投資不動産（純額）	1,800,959	1,775,497
その他	426,896	446,942
投資その他の資産合計	4,028,735	4,058,510
固定資産合計	6,808,474	6,831,541
資産合計	15,335,770	14,548,738

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,981,873	2,941,343
短期借入金	1,238,200	1,202,380
1年内償還予定の社債	47,500	37,500
未払法人税等	140,615	43,954
賞与引当金	49,249	70,434
その他	766,596	578,544
流動負債合計	5,224,035	4,874,157
固定負債		
社債	318,750	300,000
長期借入金	1,698,500	1,406,880
退職給付に係る負債	579,795	579,652
資産除去債務	52,952	58,915
その他	332,355	326,196
固定負債合計	2,982,352	2,671,645
負債合計	8,206,388	7,545,802
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,720,500	1,720,500
資本剰余金	1,770,567	1,770,567
利益剰余金	3,280,250	3,164,605
自己株式	△53,570	△53,684
株主資本合計	6,717,747	6,601,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	407,585	391,404
繰延ヘッジ損益	△11,503	△3,844
為替換算調整勘定	19,231	18,460
退職給付に係る調整累計額	△3,679	△5,072
その他の包括利益累計額合計	411,634	400,947
純資産合計	7,129,382	7,002,935
負債純資産合計	15,335,770	14,548,738

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	7,774,398	7,266,786
売上原価	4,889,042	4,581,579
売上総利益	2,885,356	2,685,206
販売費及び一般管理費	2,614,731	2,701,261
営業利益又は営業損失(△)	270,624	△16,054
営業外収益		
受取利息	62	40
受取配当金	11,997	12,516
投資不動産賃貸料	67,364	85,296
その他	26,934	22,195
営業外収益合計	106,359	120,049
営業外費用		
支払利息	17,218	11,353
不動産賃貸費用	59,577	43,831
持分法による投資損失	5,957	5,515
その他	9,061	5,584
営業外費用合計	91,814	66,285
経常利益	285,169	37,709
特別利益		
固定資産売却益	426,546	589
投資有価証券売却益	-	3,579
特別利益合計	426,546	4,169
特別損失		
固定資産除売却損	1,234	250
減損損失	237,116	3,298
特別損失合計	238,350	3,549
税金等調整前四半期純利益	473,364	38,328
法人税等	168,429	26,131
四半期純利益	304,935	12,196
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	304,935	12,196



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	304,935	12,196
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△130,780	△16,180
繰延ヘッジ損益	△20,259	7,658
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,038	△771
退職給付に係る調整額	△2,652	△5,072
その他の包括利益合計	△163,731	△14,366
四半期包括利益	141,203	△2,169
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	141,203	△2,169
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	473,364	38,328
減価償却費	131,248	124,332
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△130	△1,113
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,913	21,184
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	13,272	△218
受取利息及び受取配当金	△12,060	△12,557
支払利息	17,218	11,353
固定資産除売却損益(△は益)	△425,320	△339
減損損失	237,116	3,298
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△3,579
受取賃貸料	△67,364	△85,296
不動産賃貸費用	26,619	14,927
持分法による投資損益(△は益)	5,957	5,515
売上債権の増減額(△は増加)	840,029	1,032,477
たな卸資産の増減額(△は増加)	△316,820	△653,688
仕入債務の増減額(△は減少)	6,583	△33,309
未払金の増減額(△は減少)	△7,004	3,268
未払費用の増減額(△は減少)	△28,121	△24,635
未払消費税等の増減額(△は減少)	20,827	△185,478
破産更生債権等の増減額(△は増加)	-	△62
その他の資産・負債の増減額	△3,479	45,421
小計	932,849	299,830
利息及び配当金の受取額	12,060	12,557
利息の支払額	△15,649	△11,111
法人税等の支払額	△227,305	△112,234
営業活動によるキャッシュ・フロー	701,954	189,041
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の売却による収入	1,162,992	589
有形固定資産の取得による支出	△70,905	△74,653
無形固定資産の取得による支出	△4,208	△3,542
投資有価証券の取得による支出	△25,305	△71,966
投資有価証券の売却による収入	-	17,035
投資不動産の賃貸による収入	63,715	85,296
投資不動産の賃貸による支出	△26,619	△14,927
貸付けによる支出	△1,000	-
差入保証金の回収による収入	600	-
預り保証金の返還による支出	△44,871	-
預り保証金の受入による収入	53,872	180
その他	△14,711	△28,035
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,093,560	△90,024

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△250,000	-
長期借入れによる収入	200,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△1,042,500	△377,440
社債の償還による支出	△38,750	△28,750
配当金の支払額	△108,367	△126,578
自己株式の取得による支出	△81	△114
リース債務の返済による支出	△8,493	△8,198
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,248,192	△491,080
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	547,322	△392,063
現金及び現金同等物の期首残高	723,461	1,389,881
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,270,784	997,817

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。